

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和５年度第１回南小・中学校 学校運営協議会
日時	令和５年５月１２日（金曜日） １４時４０分～１５時４５分
場所	南小学校 ２階わくわくルーム
出席委員	宇津木会長、内野泰委員、大塚委員、高橋淑委員、佐藤委員、佐鳥委員、金泉委員、山中委員、藤尾委員（代理人が出席）、細川委員（代理人が出席）、小池委員、黒川委員、内野昌委員、山口委員、内野雅委員、真武委員（南中校長）、小川委員（南小校長）
欠席委員	鈴木委員、三浦委員、廣田委員、高橋宏委員
事務局	南小学校 目黒教頭、小熊事務主事 南中学校 藤田教頭、長村事務主任
議題	（１）南小・中学校学校運営協議会会長・副会長の選出 （２）令和５年度南小・中学校学校教育目標及び学校経営方針について （３）その他 ①情報交換 学校・地域全体の様子 ②学校への意見・要望等について
配布資料	・ 令和５年度第１回鶴ヶ島市立南小中学校学校運営協議会式次第 ・ 鶴ヶ島市立南小学校 学校だより及び活動の様子、学校要覧 ・ 鶴ヶ島市立南中学校 学校だより及び活動の様子、学校要覧 ・ 鶴ヶ島市立南小学校 グランドデザイン及び学校経営方針 ・ 鶴ヶ島市立南中学校 グランドデザイン及び学校経営方針 ・ 令和５年度 南小・中学校学校運営協議会委員名簿 ・ 小中一貫校勉強会の提案 ・ 南中学校 体育祭の開催について（御案内） ・ 令和５年度第１回地域学校保健委員会の出席について（依頼）
公開・非公開	公開
傍聴人数	０人
会議要旨	（１）南小・中学校学校運営協議会会長・副会長の選出 ・ 指名推薦により決定した。 （２）令和５年度南小・中学校学校教育目標及び学校経営方針について ・ 追加、変更点を中心に、校長が学校経営方針について報告した。 （３）その他 ・ 教頭が学校の様子について紹介した。 ・ 小中一貫校勉強会を中心に、情報や意見を共有した。

【議事概要】

＜仮議長 南小校長＞

本日の出席委員は21名です。

過半数に達しておりますので、会は成立とさせていただきます。

○あいさつ

- ・3年ぶりに体育館で朝会を実施。
- ・教職員が5名増え、手厚く子供達を見られるようになった。

＜南小校長＞

委嘱状を交付します。鶴ヶ島市教育委員会教育長からの文面もご確認をお願いします。

○委嘱状の交付と委員の自己紹介が行われた。

議題（1）

南小・中学校学校運営協議会会長・副会長の選出

＜南小校長＞

会長選出の方法は立候補と指名推薦がございますが、指名推薦でよろしいでしょうか。

＜委員達＞

異議なし。

＜南小校長＞

異議なしと認めます。どなたか推薦をお願いします。

＜委員＞

昨年度に続いて、宇津木委員にお願いしたい。

＜南小校長＞

宇津木委員を会長として選出することに異議はございませんでしょうか。

＜委員達＞

異議なし。

＜南小校長＞

異議なしと認めます。宇津木委員を令和5年度会長に決定いたしました。

会長が決定したので、仮議長の職を辞させていただきます。ご協力ありがとうございました。それでは宇津木委員、前へお願いします。

<会長>

副会長の選出を行います。私から、前回に続いて高橋宏委員を指名推薦します。彼は南小・中PTA、市P連の会長を務めた経験があり、今は学校応援団コーディネーターとして活躍しています。いかがでしょうか。

<委員達>

異議なし。

<会長>

ありがとうございます。
フランクに話し合える場を作りたい。忌憚なきご意見・ご感想をお願いします。

議題（２）

令和５年度南小・中学校学校教育目標及び学校経営方針について

<会長>

令和５年度南小・中学校学校教育目標及び学校経営方針の承認をしたいと思います。
最初に、南小校長から説明をお願いします。

○小・中校長が配布資料（グランドデザイン及び学校経営方針）を元に、
前回の運営協議会での提案に追加された部分を中心に説明した。

<南小校長>

- 子供に自信をつけさせる
 - ・委員を講師に招き、作物づくりの指導を計画中
 - ・西武ライオンズのコーチによるボール投げ指導
 - ・靴そろえは昨年度から継続

<南中校長>

- 学年担任制、道徳のローテーション授業
 - ・今後は２クラス並行が続く。今年度は教職員が３人減った
- 教職員の働き方改革
 - ・業務改善により、子供達と関わる時間は確保したい
- 地域との積極的な連携
 - ・社会体験が３年ぶりに復活。体育祭を半日で実施
 - ・地域のまつりなどで生徒を活躍させてもらえるとありがたい
- 教諭の平均年齢が３４歳、最高で４０歳

<会長>

では、質疑に移ります。南小・中の経営方針を説明していただきましたが、何か質問はありませんでしょうか。

<委員>

教職員が徹底的に子供をかまうことと、働き方改革との折り合いをどこでつけるのか。

<南中校長>

子供達に関わる時間は増やしていき、子供と直接接しない事務仕事等は、スクールサポートスタッフの活用などをして業務改善を図りたい。

<委員>

小・中を継続的にみると、中学での主体的な考え方に移行する転換点はどこか。

<南小校長>

たしかに、主体的な考え方は小1には難しい。

<南中校長>

○先進的な義務教育学校では1～4年、5～7年、8～9年に分ける所が多く、小学校の高学年から少し転換を図っている。

○小学校の先生は面倒見がよすぎるくらいよい。高学年の子供達に仕事を与えれば、主体的に行うのではないか。

<委員>

小5～中1の体制を、現状からどのようにすすめていくのか。

<南中校長>

小中一貫を進めるにあたり、施設の数や規模、教員数などを考えていきたい。

南中では学級数の都合上美術と家庭科が非常勤の教員だが、小学校高学年くらいから教科担任制にすることで本務者を配置でき、よりよい空間を整えていけるかもしれない。

<委員>

運営協議会は年にどのくらい開催されるのか。主たる議題は何か。

<会長>

○年間5回を予定している。

○定例的には第1回で学校経営方針、第3回で学校評価を検討し、3月には最終的な学校経営方針の大筋を確認する。教育長の言葉にもあるとおり、主な議題は学校教育目標及び経営方針に関する協議、評価である。

○一貫校のあり方、地域とのかかわりについても考えていきたい。

<会長>

今日は前回（令和４年度第５回）の確認なので、今年度はこの学校教育目標でいきたいと思います。皆さんよろしくお願いします。

議題（３）

その他 情報交換

<会長>

まず学校全体の様子について、学校側からお願いします。

○小・中教頭が、配布資料（活動の様子）を元に報告した。

<南小教頭>

○4/6 準備登校

○4/8 始業式・入学式

・今年度は新入生 68 名、全校 359 名でスタート

○げんきタイム（体育の業前活動）

○学び合い学習・小人数指導

<南中教頭>

○コロナの制限がない生活 給食などの班活動

○入学式 今年度から南小からの入学生のみ

○新入生オリエンテーション

○学校朝会

○授業参観・懇談会

○5/20 の体育祭に向けて練習開始

<会長>

先生方が若いと I C T や子供達に溶け込みやすい一方で、メンタル面が心配だ。

<南中校長>

だからこそ学年担任制を導入するなどして、「みんなで子供をみる」ことで、教員が一人で抱え込まないようにしている。

<会長>

それでは地域の様子について、何かあればお願いします。

（委員達からは特に挙がらなかった。）

その他に何かありますか。

<委員>

小中一貫校勉強会の提案を、配付資料をもとに説明した。

○南小・中では、開校5年前の令和9年度から再編準備期間が始まる。

地域にとって学校は子供達の教育の場であるだけでなく、地域コミュニティの要の場である。この協議会を中心に、勉強会をやっていく必要がある。

○何が必要か具体的に検討し、勉強会でまとめたイメージを市に提出したい。

○2か月に1回程度（平日の夜間や土日）、学校や市民センターを会場とする。

○協議会委員や教職員に参加してほしい。

<会長>

施設や教育体制など色々分からないので、知識をつけていきたい。

開催にご賛同いただけますでしょうか。

<委員達>

異議なし。

<会長>

ありがとうございます。

メンバーについては後日改めて確認します。

<南中校長>

教育委員会の事務局に確認したところ、小中一貫導入校への視察の旅費が運営協議会の予算で認められる見込みである。近隣では日高（武蔵台）や志木で一貫校が始まっている。

<会長>

今後の市の再編計画を読み上げ、確認した。

○西中・鶴中（R9）、南小・中（R14）、富士見中・藤中（R19）、鶴二小・藤小（R23）、杉下小・栄小（R27）、長久保小・鶴一小（R31）

<委員>

○市の再編計画が30年かかるのは長すぎる。現在の保護者に相談しても

「自分たちは卒業してしまっているから関係ない」で終わってしまう。

○計画に沿って進めるしかないが、市民からの声は大事だ。

子供達や地域にとって何が一番大事か、皆で真剣に協議していきましょう。

○協議会の内容が地域にどう伝わっているか分からない。情報共有が必要だ。

<委員>

5年後にはもう準備期間が始まってしまうので、言いたいことは今のうちにまとめていかなければならない。

<会長>

- 先細りしていく南小・中を一貫校として残すことに、最初は疑問を感じた。
- ただ、南町・松ヶ丘・太田ヶ谷の3地区にとっては、学校がなくなると地域が沈んでいってしまう。また、ボランティアの中学生がいないと地域の活動が成り立たなくなっている。
- 反対に、地域は学校にどう貢献できるか考えていかないといけない。学校と地域が協力し、子供達が「南で学んでよかった」と言ってもらえる学校にしていきたい。
- 地域も高齢化等でかなり疲弊しているが、地域の代表者が集まるこの会で横のつながりの確認や情報共有をしていきたい。

<委員>

小学校に施設を移すと中学校は壊す計画もあるようだが、壊すほどではないと思う。活動しやすい場に作り替えることができるのではないか。

<会長>

その他にも、この場で共有しておきたい話題があればお願いします。

<委員>

- 南町の自治会からも運営協議会に参加してほしい。
- オレオレ詐欺に注意するよう周知してほしい。（西入間警察署より）

<会長>

- 次回の予定について説明します。
 - ・議題については追って連絡する。
 - ・前回の議事録を会の前半で共有し、前回とのつながりも考えていきたい。

ではこれで終わりにします。ありがとうございました。